聖隷クリストファー中・高等学校

通信

2011.8.10 Vol.16
SEIREI CHRISTOPHER HIGH SCHOOL

●発行者　聖隷クリストファー中・高等学校　静岡県浜松市北区三方原町3453　TEL.053−436−5313

◆聖隷祭報告

生徒会顧問　青山 滋之

聖隷祭にお越しくださったご家族の皆様、ありがとうございました。

6月10日、11日と聖隷祭が行われました。今年も中間試験終了後から本格的に準備が始まりました。放課後を中心に休み時間や朝の時間を有効活用し、今年もクラスによっては朝の5時6時に集合して準備を進めていました。当日までに準備が間に合うかどうか、心配なクラスもありましたが、最終的にはどのクラスも立派な作品・展示を完成させてくれました。今年はテーマの「COLOR」に沿った作品・展示の制作ということで高校1年生はクラスカラー8色にちなんだ展示物を、中高2・3年生は飲食店やお化け屋敷などの展示や作品を発表しました。また今年は中学2年生が体育館に巨大壁画を展示し、多くの生徒、お客様を驚かせていました。

10日のオープニングセレモニーでは、恒例のTシャツコンテスト（というより漫才?）や吹奏楽・軽音楽部のバンドコンサート等が行われ、大いに盛り上がりました。また中学1年生のダンスが会場を一層盛り上げました。11日はあいにくの雨となってしまいましたが、多くのお客様に来て頂くことができました。また毎年PTAの方にご協力頂いているバザー販売では開店前から行列ができるほどのにぎわいを見せ、フランクフルト・つくねの販売も大盛況だったようです。

生徒会では「生徒が中心になり、生徒自身の手による文化祭作り」そして「外部のお客様に楽しんでもらう作品・展示作り」を目指してきました。今年の入場者は小中高生・保護者あわせて1300名を超えました。年々入場者数が増加する中で、今後は「おもてなし」の気持ちをより一層大切にしていきたいと考えています。来年の聖隷祭でもさらに多くの方を招き、楽しんで頂けるよう、作品・展示の更なる内容の充実を目指し、準備を進めていきたいと思います。

◆聖隷祭を終えて

生徒会長　服部 証子

「COLOR〜いろんな色の私たち〜」これが今年の聖隷祭のテーマでした。生徒会が中心になり全校アンケートによって決まったこのテーマには、十人十色、自分の個性、つまり「色」を輝かせ、自分以外の人の個性を大切にし、共に支えあえる聖隷生になろう、この学校の良いところを「学校の色」として自分たちが作り上げていこう、という思いが込められています。

そのテーマ通り、今年度の聖隷祭では生徒それぞれの個性、そして他者への思いやりや気遣いが随所に見られました。オープニングやエンディング、野外ステージでのクラスや部活動の発表では個性が光り、生き生きとしていて見ているこちら側も笑顔になる。休憩所でひと休みしていれば、さわやかな対応で飲みものを差し出す。目が合えば大きな声であいさつをする。一人ひとりの行動に、聖隷の「生徒たちの色」また「学校の色」が見られたのではないかと感じています。

今年はあいにくの大雨に見舞われた聖隷祭でしたが、多くの方が来場して下さいました。これから先、時を重ねる中で、生徒自身が楽しんで一生懸命になれる学校、明るい笑顔でのあいさつ、人への思いやりなど聖隷のよいところをより多くの人に知って頂き、来年もまた来たいと思えるそんな聖隷祭になってほしいと願っています。

漸進する学び舎

高等学校教頭
寺田 博義

去る六月十一日に行われた聖隷祭は、多くの方々の御支援をいただく中で、「カラー」をテーマに千三百余名の来客を迎え、ダンス部・少林寺拳法部や吹奏楽部の活気に満ちた発表を皮切りに催されました。諸々の活動は、創造性や活力に富みテーマどおりに多彩であり、お客様にも満足いただけたと思います。また、PTAと後援会によるバザーも行われ、浄財はそれぞれ図書室の「郷土史コーナー」の整備と男子バレー部全国総体費用に充当されることとなりました。ご協力に感謝申し上げます。

さて、昨年度から、英数科と普通科が特進・進学一類・二類という三類型に再編され、授業と家庭学習の更なる充実により学力の増進を図るための環境を整えています。中でも今年度の取り組みの変化で最大のものは、全クラス年八回実施する面接指導です。タイムリーな面接指導をきめ細かに行うことにより進路目標に計画的に取り組もうとするものです。面接シートに面接経過を逐次記入し保護者の方にも見ていただきながら実を挙げていきます。

ところで、新しい農場はまだやせていて労作で植えられた苗の生育や収穫が懸念されていましたが、夏の農場は雑草に打ち克った色とりどりの野菜が順調に育っています。これは、労作科担当者の「開墾」の労苦や卒業生保護者からの大量の牛糞の提供があったればこそと思います。また、その一画にあるこども園園児の植えたさつま芋も順調に育ち秋の取り入れの日が大いに楽しみとなっています。

一日一日日々新たな顔を見せる学園ですが、十月下旬には授業公開週間が設けられておりますので、是非ともお子様の活動の様子をご覧いただきたくご案内申し上げます。

行事を通して育つ生徒たち

中学校教頭
茨城 久一郎

生徒会の立ち上げは中学校にとって今年度の大きな仕事の一つです。小林生徒会長、執行部、専門委員長、副委員長が生徒会顧問とともに3月から活動を開始し、4月からは毎週火曜日放課後、相次ぐ行事の準備を進めてきました。以下行事を中心に生徒会の活動時状況を報告いたします。

4月8日は中学対面式。初めての生徒会主催の行事とあって、生徒全員が戸惑いながらも協力の雰囲気の中で進められました。

5月2日は徒歩で都田総合公園への交流遠足。いつの間にか生徒会からの指示が的確になり生徒の協力体制もできていました。

1学期最大の行事は中高合同の聖隷祭。1年生はオープニングでの踊り、2年生はワンピースの巨大ピクセル壁画、3年生は迷路でした。生徒は協力しながらも時には意見がぶつかるシーンもありましたが、本気だからこそと微笑ましく思えました。クラス展では入賞かなわず涙を浮かべる生徒もいました。後日全校集会のクラス代表の振り返りでは「やればできる」「真の思いやりを感じた」などの言葉がありました。生徒は失敗を恐れずに着実に育っています。また保護者の方々のご支援・ご協力に心から感謝いたします。

6月23日は縦割り対抗リレー。生徒会が「車椅子の走者は早めにバトンを渡してもよい」とのルールをその場で決め実行に移しました。次の走者が車椅子の生徒と呼吸を合わせてバトンを受け取り、必死になって走る姿は感動的でした。

7月12日は中学校球技大会。男子はフットサル、女子はバスケットボール、男女合同のドッジボールとスムーズに運営しました。

そして現在、9月22日(木)の体育大会での「よさこいソーラン」の練習を全校生徒で行っています。ご期待ください。

他には美化、生活等の各委員会が縁の下の力持ちとなって学校や生徒会活動を支えています。ちなみに6月2日実施の第2回校内美化コンクールでは、中高合わせての学年内クラス対抗で、中学1年は2位:3位、2年生は6位、3年生は1位でした。確実に歩を進める聖隷クリストファー中学校生徒会です。

学習面では、ぐんぐんゼミによる授業の補いにも生徒・教師が一体となって日々努めています。

これからも応援・ご協力をお願い申し上げます。

◆授業参観・PTA総会

中野 学也

5月21日(土)に、授業参観、PTA総会、そして学級懇談会が行われました。天候にも恵まれ、多くの保護者の皆様にご参加いただきました。授業参観では、中・高共に今年度の授業にどのようなご感想を持たれましたでしょうか。お子様が授業を受ける姿をご覧いただき、少しでもご安心をいただけたならば幸いです。また、学級懇談会では、貴重なご意見を数多くいただきましたことに感謝申し上げます。

PTA総会では、PTA役員の引継ぎがございました。新旧三役、委員長の皆様方、引き続きPTA理事を務められる皆様方、また、新しくPTA理事となられました皆様方に感謝申し上げます。教職員一同、生徒の皆様のより良い学習環境を整えるために、保護者の皆様との協力体制をさらに深めていきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

最後になりますが、文化祭におけるPTAバザーの出品物を多くいただきまして、ありがとうございました。お陰様で、文化祭当日のバザーは大盛況となりました。

◆花の日礼拝

宗教部長　竹本 恭恵

花の日礼拝では中学校、高校の生徒全員が花を持ち寄り、讃美礼拝を行います。持ち寄った花で花束を作り、その日の放課後に日ごろお世話になっている方々や施設にお届けします。今年も6月3日に全校生徒からたくさんのきれいな花々が寄せられて、花の日礼拝が行われました。高校1年生と中学生がクリストファーホールに集まり、持ち寄った花を前にして、ハンドベルの演奏、聖歌隊の合唱、詩編の朗読による礼拝が行われました。集まった花々を、労作の授業で花束にしました。放課後、宗教委員が、近隣の施設や交番、公民館、日頃お世話になっている皆さんにお届けしました。花束をお届けした場所のひとつ、聖隷三方原病院のホスピス病棟からお便りをいただきました。「‥頂いたお花は患者さんを慰め、力づけ、本当に喜ばれています。‥」(抜粋)生徒の皆さんの気持ちが、この美しい花々に形を変えて、多くの方々の心を少しでも温められたらと思っています。

◆特別礼拝

仲 義之

7月13日(水)、体育館にて、チャイルド・ファンド・ジャパン(CFJ)の伊藤久平先生をお招きして、特別礼拝が行われました。当校の生徒会ではこの団体を通じて、里親募金活動を続けており、現地での報告も兼ねてのお話を聞くことができました。

伊藤先生からは貧困問題の現状についてお話をいただき、世界69億人の内、「安心して水を飲める環境にない人が10億人」「学校に行けない子どもの数が8000万人」「鉛のついた棒でゴミ山を漁る人々がいる」等、普段意識しないが、しかし確かに存在する「世界の貧困の現状」を教えて頂きました。生徒たちには自分の生活を振り返る良い機会となったようであり、感想文では、「自分たちがいかに恵まれているか」について思いを巡らし、また「簡単に不平不満を口にする自分を反省」する内容も見受けられました。

お話の最後には「辛くとも神の守りがある。」という趣旨のお話もいただき、国際的視野の中で自分たちの学校生活を考える良い機会となりました。

◆1学年2学期に向けて

1学年主任　村重 光時

「速やかならんを欲すれば達せず、小利を見れば大事成らず。」これは孔子の言葉で、「あせっても結果は出ず、目先の利益を追えば大きなことはできない。」という意味です。1学期が終わり、1年生の皆さんの中には高校の勉強が本当に大変だと思っている人が数多くいるでしょうが、どのような教科に修得できるものではありません。勉強だけでなくスポーツなどにおいても、地道に努力を継続することが大切です。

夢を持っている人は、その夢を叶えるために最善の努力をしてみましょう。夢をまだ見つけていない人は、まず目の前のことに一生懸命に取り組んでみましょう。そこから自分が何をしたいのか、何ができるのかが見える可能性が生まれます。夏休みはまとまった良い機会になります。家族で、将来についての話もできます。生徒の皆さんが充実した夏休みを過ごし、2学期に自分の夢の実現のために前進できるように願っています。

◆2学年2学期に向けて

2学年主任　清水 憲

45期生の1学期は「模擬面接大会」からスタートしました。4月には静岡市と浜北に別れて「進路ガイダンス・大学見学会」を行い、少しずつ進路意識を高めてきました。また、生徒会活動や部活動でも中心的存在となり、まさに学校の中核として生き生きと活躍してくれています。

さて、2年生の2学期は何と行っても「研修旅行」です。今年は4コースの選択式になって2年目の研修旅行です。今年度も海外2コース(オーストラリア、アメリカ&カナダ)、国内2コース(北海道、沖縄)、計4コースからの選択になります。昨年は海外への1コースはニュージーランドでしたが、今年2月に起きた地震により、研修先であるクライストチャーチが大きな被害を受けたため、急遽、オーストラリアにコースを変更しました。

それぞれのコースには、テーマがあります。オーストラリアはファームステイを中心としたオセアニア文化体験。アメリカ&カナダはホームステイを中心とした北米文化体験。北海道はアイヌの文化歴史学習と北海道ならではの自然文化体験。沖縄は平和教育学習と本州とは違う琉球文化体験となっています。それらの研修を通して、この45期生諸君が一段と成長してくれることを願っています。

◆3学年2学期に向けて

3学年主任　數浪 いづみ

「夏を乗り越え、秋に挑(いど)む」

だれ一人の例外もなく、すべての三年生にとって「一生の大事」を決する時期を迎えました。この夏休みをものにすることができるか、立てた計画を実行できるのか。それとも、暑さに負け惰性に流され、後悔の夏にしてしまうのか。「武者ぶるい」と不安の間で揺れながら、1学期末を迎えています。

就職希望者は今、志望企業を絞り込んでいます。企業からの求人数は、就職希望者数と実質とんとんという、大変厳しい状況です。えり好みをしていられません。その中で企業見学をし、休み中に登校して履歴書を書き、面接練習に入ります。9月を迎えればすぐに、入社試験です。

進学希望者の中には、すでにAO入試にチャレンジしている者がいます。多くの進学希望者が休み中にオープンキャンパスをすませ、志望校のラインナップを決定します。夏休みは、センター試験までの残り半年の時間の中で、弱点克服をめざしてまとまった勉強ができる最後のチャンスです。休暇中にも大事な模試が、間断なくあります。

この夏を強い気持ちで乗り越え、秋からの本番に挑みましょう。

◆進路指導部より

進路指導部長　田川 明浩

6月16日に進路講演会を開催しました。今回の講演は、これから高校卒業後の進路について考え始める、中学3年生、高校1年生、高校2年生を対象として行いました。演題は「命の授業」。講演者は、首の骨を骨折し、下半身不随を医師から宣告されたものの周囲の人々の熱く、暖かい支援や、死に物狂いのリハビリで奇跡的に社会生活に復活された、腰塚勇人さんという方に来ていただきました。

約90分に渡り、大怪我の瞬間から、社会復帰までの悲痛な心情から、周囲の人たちの支援の中で自分の考えが変わっていく様を、赤裸々に熱く語っていただきました。多くの言葉や、心に残るお話を聞き、参加した生徒たちは皆、それぞれの個性でこれを受け止め、終了後、全員が感想を書きました。感想文はクラス内で2・3作が選出され、まとめたものを腰塚さんにお送りしました。

命の大切さを自覚し、自分の人生を真剣に考える機会を得て、生徒たちのより真剣な進路選択につながることを願っています。

◆渋谷教育学園 連携プログラム

企画推進部長　内山 裕子

渋谷教育学園との連携プログラムが2年目に入りました。本年度も進学指導・学習指導入試広報等の研修を継続して行なっています。

進学指導に関しては、渋谷教育学園の進路講演会や保護者会に参加し、進路意識の高揚、保護者会における進路指導のあり方等を研修しました。また、夏期講座にも参加して、先進校における進学指導の実際を研修しました。

学習指導に関しては、地歴公民科では高校1年生で実施している模擬裁判を研修しました。これは、第2東京弁護士会のサポートを受け、生徒が弁護士・検察官、裁判官、教師が被告人役となり本格的な模擬裁判を行うものですが、歯々と、模擬裁判が行われ、見事なものでした。英語科では中学のスピーチコンテスト、英語の多読の実際を研修しました。帰国生が多い学校でもあり、非常にレベルの高い内容でした。また、英数科では、本校で行われている「人間探求」の論文指導の一助として、田村校長の「校長講話」を受講したり、「自調自考論文集」の計画的指導を研修してきました。

入試広報に関しては、渋谷教育学園の佐藤康入試広報部長に本校に来校していただき、私学の教員としての心構え、入試広報のノウハウについて研修を行なっています。また、6月の中学のオープンスクールにも来ていただき、保護者に向けて講演をしていただきました。

2学期以降も様々な研修プログラムが予定されています。今後、この連携プログラムを通して本校の教育内容がさらに充実していくこととなるでしょう。

◆今できること

PTA会長　宮下 まゆみ

今私は、子どもとどう向き合ったらいいかを考えています。日々の暮らしを大切にし、今この時を精一杯生きていきたいと思うのです。この子には今何が必要なのか、親として何をしてあげられるか、それをできるだけ考えてあげたいと思うのです。子どもは、何よりも親に自分の話を聞いてほしいと思っているのではないでしょうか。

思春期とは、子どもが自分は何者であるかを考え、悩む、自己発見の時期だと思うのです。人生の意味を問い、自分は何のために生まれてきているのかを模索する時期ではないでしょうか。将来どんな仕事につきたいかを真剣に考えはじめる時期でもあります。子どもは何よりも、そんな自分の悩みを親に聞いてほしいと思っているのではないでしょうか。子どものの話に耳を傾け、不安な心を受けとめ、励ましてあげたいのです。それがこの時期の子どもには何よりも必要だと思うのです。

思春期は子育ての総決算の時です。子どもを望ましい方向へ導くことのできる最後のチャンスとも言えるのです。やがて子どもたちは巣立っていきます。その前に、自分を信じ、人を信じることの大切さを教えたいと思います。そして何より大切なこと、「自分のことを好きだと思える気持ち」を与えてあげたいです。それが自分から受けとることのできる最高の贈り物だからです。自分のよさに気づき自分を信じることができれば、心は満たされて安心します。一方、自分の欠点に気づき、それを受けいれるためには強さと冷静さが必要です。一人の人間として完成される人格形成の時期は、思春期に始まります。

その後、さまざまな人生経験をつみ、一人の人間として、その人格を深めていくのでしょう。自分はもう立派な大人だと思っていても、実は、一生何かを学びつづけ、精神的にも成長してゆきます。人生さまざまな段階で、新しい人々に出会い、新しい経験をし、新しい考え方や感じ方を身につけてゆきます。人生の道のりにより、大きく豊かに成長させてくれるのです。

そして、新しい経験をするたびに、今まで気づかなかった自分に気づくことができるでしょう。私たち人間は、一人ひとりみな違うのです。その違いを素晴らしいと思えること、それが大切なのです。人との違いを認め、それを大切にすること。同時に、変わることを恐れずに、柔らかい心を持ちつづけること。それが何よりも大切だと思います。私も、聖隷クリストファーに縁があり、息子ともども日々成長させていただいています。

この一年、皆様との出会いを大切に、精一杯PTA活動をさせて頂きますので、皆様もどうかご支援ご協力をお願い致します。

◆聖隷祭・模擬店

PTA副会長　柏原 栄作

聖隷祭当日は、私の日頃からの行いか、テントが飛んでしまうような悪天候でした。PTA会長をはじめとする皆様方が「晴よ」と念じてくれたところ、あの雨風が嘘のように止んでくれました。

ところで、私たちは日常生活の中でプレゼントを貰う時があります。聖隷祭当日、私たちは大きな、大きなプレゼントを頂きました。それは、多くのお客様、学校関係者の皆様、PTA理事をはじめとする関係者の皆様からのご協力です。この多くの力が無ければ、PTA主催の模擬店は成功しなかったと思います。

一人の力は小さくても、それが多く集まれば大きな力となります。今回の模擬店は、この言葉の意味を改めて私に教えてくれました。「傍観型から参加型へ」。傍観ではゼロです。参加して初めて、喜びや楽しみを自分のものとしてスタートできます。

PTA会員の皆さん。PTA活動へ参加して、将来の自分自身、将来の子供達、そして、その子供達へ大きな、大きなプレゼントを作ってみませんか。ご協力ありがとうございました。

◆聖隷祭・PTAバザー

PTA文化委員長　中野 明子

今年の聖隷祭バザーも皆様のおかげで無事終えることができました。前日から雨が心配され、当日はやはり雨が降ってしまいお客さんが少ないのでは？と心配しましたが、そんな心配もないくらいお客さんが来てくれました。当日は品物を残さないよう売り切ってしまえるようにスタッフの人たちが頑張ってくれ、結果数点残っただけで収益も前年度よりも良くとても良かったです。

お客さんにも満足していただけて、スタッフも喜びと満足を得られたバザーができたと思います。

品物を提供してくださった皆様、前日からの準備と当日に協力してくださったスタッフ、お天気の悪い中足を運んで来てくださったお客さんに本当に感謝します。ありがとうございました。来年度のPTAバザーも皆様に満足して頂けるよう、文化委員一同全員で頑張っていきますので宜しくお願いします。

全国大会出場報告

男子バレーボール部

平成23年度全国高等学校総合体育大会「2011熱戦再来北東北総体（7月28日（木）～8月20日（土））」に本校は5年連続9回目の出場を果たしました。

予選グループで本校は秋田県立大館鳳鳴高校と対戦し、セットカウント2-0で勝利し、決勝トーナメントに駒を進めました。決勝トーナメント1回戦で本校は松山工業高校（愛媛）と対戦し、残念ながらセットカウント0-2で敗れました。

大勢の方々からご支援とご声援をいただきありがとうございました。

団体演武

組演武 永井・生熊

組演武 伊藤・松尾

少林寺拳法部

第38回全国高等学校少林寺拳法大会（主催一全国高体連、少林寺拳法連盟）が7月29日（金）30日（土）に香川県多度津町、少林寺拳法連盟本部にて全国から600名ほどの選手が参加して開催され、本校からは以下の4種目に参加しました。

[男子単独演武] 江間信哉（303）
[男子組演武] 松尾優（308）・伊藤颯馬（307）
[女子組演武] 永井友里恵（303）・生熊かおり（201）
[男子団体演武] 小野竜弥（207）、江間信哉（303）、伊藤颯馬（307）、新貝綾介（308）、松尾優（308）、藤田豊（205）

そのうち、男子団体、男子組演武、女子組演武の3種目で初日の予選を突破して2日目の本選に進出しました。最終結果としては、男子団体が全国29チーム中の7位に入賞しました。

単独演武 江間

部活動報告
5月～7月
［運動部・文化部］

例示■部活名／部員数中学・高校／顧問・コーチ／部長（またはキャプテン）／活動報告

【運動部】

■野球部 4・48／鈴木洋佑・植竹和人・佐野大輔／嶌田恵介（304

HR）／○全国高校野球選手権静岡大会　1回戦　聖隷9・2清水東（8回コールド）、2回戦　聖隷7・6御殿場西、3回戦　聖隷5・9常葉菊川

■男子バレーボール部／0・18／田川明浩・齋藤武明／小粥圭祐（308HR）／○インターハイ西部予選　2回戦　聖隷2・0浜北西、準々決勝　聖隷2・0浜松北、準決勝　聖隷2・0浜松商業、決勝　聖隷2・1浜松日体※優勝○インターハイ静岡県予選　1回戦　聖隷2・0静岡東、2回戦　聖隷2・0富士宮東、準々決勝　聖隷2・0稲取、準決勝　聖隷2・1浜松市立、決勝　聖隷2・1清水商業※5年連続9回目の優勝○東海総合体育大会　2回戦　聖隷2・0多治見工業、準決勝　聖隷2・0皇學館、決勝　聖隷0・2浜松日体※準優勝○インターハイ予選グループ戦　聖隷2・0大館鳳鳴（秋田）、決勝トーナメント　1回戦　聖隷0・2松山工業（愛媛）

■男子サッカー部／4・53／小阪昭典・吉田利生・木下慎也／堀口信（303HR）／○インターハイ西部予選　1回戦　聖隷4・0江之島、準々決勝　聖隷3・2袋井商業、準決勝　聖隷1・3浜松開誠館、3位決定戦　聖隷1・3袋井※西部4位で県大会出場○インターハイ静岡県予選　1回戦　聖隷1・0焼津中央、2回戦　聖隷0・1清水東※ベスト16

■少林寺拳法部／7・26／長松孝明・平井廣一・太田司／伯耆田陵（303HR）・永井友里恵（303HR）／○『第59回静岡県高校総合体育大会　少林寺拳法競技』6月19日（日）本校にて　男子単独演武　1位　江間信哉、男子組演武　1位　松尾優・伊藤颯馬、女子組演武　1位　永井友里恵・生熊かおり、男子団体　1位　飯尾峻平・江間信哉・伊藤颯馬・新貝綾介・松尾優・藤田豊※男子は総合優勝。※以上の高校生は7月29日、30日に香川県で開かれる全国大会への参加資格を得た。○『第5回静岡県中学生選抜少林寺拳法大会』6月19日（日）本校にて　男子組演武　2位　小柴皓嗣・牧田祥、男子単独演武　1位　藤沢英史、女子組演武　1位　石田叶恵・高田彩加、女子単独演武　1位　岡田理沙、2位　金子晴香※以上の中学生は8月20日、21日に香川県で開かれる全国大会に出場します。

■女子バレーボール部／0・17／宮野浩志／加藤有美（204HR）／○インターハイ西部予選　2回戦　聖隷0・2袋井○平成23年度静岡県私立高等学校　男・女バレーボール選手権大会　2回戦　聖隷2・0城南静岡、準々決勝　聖隷0・2富士見、順位戦　聖隷0・2星陵

■女子サッカー部／4・21／大橋秀彦／加藤真由（301HR）／○Seashore Park Cup　聖隷0・0ジュビロ磐田、聖隷0・0泉FC　聖隷0（2PK3）0聖隷ウイングス○インターハイ静岡県予選　聖隷0・3東海大翔洋○静岡県女子リーグ戦　聖隷0・2ジュビロ磐田、聖隷1・0浜松ジョリフィーユ○全日本女子サッカー選手権予選　聖隷1・4泉FC、聖隷2・1浜松ジョリフィーユ

■男子バスケットボール部／1・20／長谷川暁則・但馬康史／鈴木大紀（204HR）

■女子バスケットボール部／6・14／山崎麻衣・仲義之／秋山桃乃（307HR）／○中体連浜松地区予選　聖隷15・82積志、聖隷84・28三ケ日、聖隷29・106湖東、聖隷22・64積志※中学生は中体連の大会に初めて参加しました。

■女子ソフトボール部／0・26／中山令・青山滋之・大手歌子／清水佳奈（201HR）／○インターハイ西部予選　1回戦　聖隷0・1静岡市立商業

■剣道部／2・14／山賀陽・相場昇・山口國敏／木島公央（108HR）／○インターハイ西部予選【個人戦】5月8日　中尾匠　2回戦●（メ）安藤（磐田西）、三浦知樹　1回戦●（コ）染葉（浜北西）、柴田朋儀　1回戦●（コ）佐藤（袋井）、近田誠三郎　1回戦●（メ）池ヶ谷（常葉菊川）、阪井那由多　2回戦●（メ）乙部（浜松北）、河合麻由　1回戦●（メ）露木（磐田西）、雨宮由　1回戦○（メ）阿久津（二俣）、2回戦●（メ）伊藤（浜名）、長松野雪　1回戦（コ）細川（浜松北）○インターハイ西部予選【団体戦】5月14日　男子1回戦　聖隷0・4浜松工業、敗者復活1回戦　聖隷3・0二俣、敗者復活2回戦　聖隷0・5浜松学院、女子1回戦　聖隷0・2池新田、敗者復活1回戦　聖隷2・3磐田北○浜松地区中学校夏季総合体育大会　7月2日　清水亮太　2回戦●（メ）伊藤（西高中）、平井仁　1回戦●（メ）近藤（与進）

■卓球部／0・17／富岡浩一郎・寺田博義／須部利弥（203HR）／○インターハイ西部予選　男子学校対抗　2回戦聖隷0・3二俣、女子学校対抗　1回戦　聖隷3・1磐田農、2回戦　聖隷0・3浜松東、9位決定　1回戦　聖隷1・3磐田西○天竜浜名湖鉄道沿線高等学校卓球大会シングルスの部　男子の部　3回戦進出

■陸上部／4・18／山田和人・後藤高宏／森下朔（201HR）／○インターハイ西部予選出場

■ダンス部／5・15／佐藤英美・板垣歩／馬渕美紅（308HR）

■馬術部／2・1／青山滋之・小田克己

■筋トレ同好会／0・8／村重光時／○週2回火曜日・金曜日の放課後にトレーニングルームで筋力トレーニングを実施。

■ソフトテニス同好会／0・14／清水憲／鈴木夏奈（202HR）／○週1回火曜日の放課後にテニスコートで英数科生徒を中心に活動しています。

■バトミントン同好会／0・30／中野学也／石井祈（202HR）○毎週月曜、大学の体育館で活動しています。

【文化部】

■写真部／0・4／小田克己

■吹奏楽部／3・24／渡邉太一・山田内栄・多田梓緒里・中村好孝・日和佐光男、露木杏樹（302HR）／○中部日本吹奏楽コンクール　静岡県大会　高等学校　小編成の部　優秀賞（15団体中8位）

■和太鼓部／4・17／山田和人・河守直樹／黒柳湧平（201HR）

■華道部／3・4／柴山雅美・金子裕美／小原美咲（202HR）○毎週火曜日に活動しています。文化祭では華展を開きました。

■茶道部／0・14／敷浪いづみ／小池のぞみ（305HR）／○9月23日の裏千家学校茶道合同茶会に参加するため、練習中です。

■るりだの会／3・17／竹本義恵／久保田結衣（307HR）／○施設訪問（年間を通して）、施設イベントお手伝い（9月　厚生園ふれあい広場）、募金活動（5月10月あしながが学生募金）5月に行われた、国際ソロプチミスト主催の弁論大会、ユースフォーラムで、副部長　佐治亨恵が優勝し、7月に奈良で行われる全国大会に出場します。

■パソコン部／1・17／高力淳／堀田麻佑（204HR）

■美術部／3・6／山田祐子／大平桃子（202HR）

■軽音楽部／0・58／池本裕之／粟井友菜（204HR）

■放送部／0・20／清水憲・野間賢二／○5月22・23日放送コンテスト静岡県西部大会　アナウンス・朗読・テレビドキュメント部門出場（テレビドキュメント部門は西部3位で県大会出場）

■聖歌隊／1・14／彦坂友子・中野学也／村松ナナ（301HR）○花の日礼拝で讃美歌を歌いました。今年は1年生の部員が増え、活気溢れる活動をしています。

■ハンドベル部／6・7／彦坂友子・多田梓緒里／高崎慎也（203HR）

■ESS／6・19／フランク・パーカー・矢島さやか

■科学部／3・0／山口成能／山本達盛（3A）

■書道部／3・13／矢島さやか・山田内栄／山田美侑（302HR）

■かるた部／2・1／内山裕子

■聖書研究会／0・1／大野和男／小杉愛莉（203HR）

■アニメ同好会／1・12／相場昇／雨宮近（203HR）

■囲碁将棋同好会／1・1／小田克己

◆教務部より

2学期の予定

○8月29日(月)
始業礼拝
課題テスト
卒業生と語る会
面談期間(～9月3日)

【9月】
○9月1日(木)
防災訓練4時限
服装頭髪指導(～9月9日)
○9月4日(日)
高3第2回全統記述模試
○9月13日(火)
高2進路保護者ガイダンス
○9月14日(水)
高1なるには講座
○9月15日(木)
高3志望理由サポート講座
分野別小論文
○9月16日(金)
高3ベネッセ駿台マーク模試
(～9月17日)
○9月17日(土)
土曜授業
○9月21日(水)
体育大会リハーサル6・7P
○9月22日(木)
体育大会
○9月26日(月)
聖隷Pクラス
○9月27日(火)
体育大会予備日
○9月29日(木)
高1文理選択説明会(保護者同伴)
○9月30日(金)
ベネッセ駿台記述模試(～10月1日)

【10月】
○10月1日(土)
土曜授業
中学授業参観保護者会
○10月3日(月)
中高2年中間試験(～10月6日)
○10月6日(木)
高2小論文V60
○10月8日(土)
海外組研修旅行(～10月16日)
○10月10日(月)
国内組研修旅行(～10月14日)
○10月11日(火)
中間試験(中高2年以外)(～10月13日)
○10月12日(水)
中2国際交流プログラム(～10月14日)
○10月14日(金)
高1・2遠足
中1聖隷探検隊
○10月17日(月)
高2研修旅行参加者代休
○10月24日(月)
聖隷Pクラス
授業公開期間(～10月28日)
○10月25日(火)
大学見学会①(予定)
○10月26日(水)
インフルエンザ予防接種
○10月27日(木)
生徒総会
○10月28日(金)
漢字検定(中・高12対象)

【11月】
○11月2日(水)
大学見学会②(予定)
○11月3日(木)
高3第3回全統マーク模試
○11月5日(土)
高1・2進研模試
高3ベネッセ駿台マーク模試
土曜授業
○11月7日(月)
聖隷Pクラス
救急法(AED)講習会
学校保健週間(～11月11日)
服装頭髪指導(～11月11日)
○11月9日(水)
中・高1思春期教室
○11月10日(木)
高2大学模擬授業
○11月11日(金)
アジア学院生交流会
中・収穫感謝祭
○11月15日(火)
特別礼拝5・6時限
○11月19日(土)
土曜授業
○11月22日(火)
高2・3献血
○11月25日(金)
中1楽器博物館訪問
○11月27日(日)
高3全統センター試験プレテスト

【12月】
○12月3日(土)
土曜授業
○12月7日(水)
期末試験(～12月9日)
○12月15日(木)
校内センタープレ(～12月16日)
○12月19日(月)
聖隷Pクラス
中3学力試験
○12月20日(火)
午前中授業
○12月21日(水)
午前中授業
中・クリスマス会
○12月22日(木)
クリスマス礼拝
終業礼拝
高3進学決定者説明会
キャロリング
成績不振者補習(～12月27日)
○12月26日(月)
中3学校林探検隊
冬期講座(～12月28日)

学校紹介イベントのお知らせ

◆お申込みはお電話またはホームページよりお願い致します。

聖隷クリストファー中学校

- 8月27日(土) 第3回オープンスクール 9:00～12:00
- 9月 3日(土) オープン模試【基礎】 9:00～12:00
- 9月16日(金) ナイトオープンスクール 第1回(予約制) 18:30～20:00
- 9月17日(土) オープン模試【基礎】解説 9:00～12:00
- 10月28日(金) ナイトオープンスクール 第2回(予約制) 18:30～20:00
- 11月 5日(土) オープン模試【標準】 9:00～12:00
- 11月19日(土) オープン模試【標準】解説 9:00～12:00
- 12月 3日(土) 入試対策講座 9:00～12:00

聖隷クリストファー高等学校

- 11月12日(土) 学校説明会 9:00～12:00
- 12月11日(日) 入試説明会 9:00～12:00
- 12月18日(日) 英数・特進説明会 9:00～12:00

◆個別相談・学校見学(予約不要) ※事前にご連絡をいただければ、いつでも相談・学校見学ができます。

【午前中開催 9:00～】11月5日・19日、12月3日・23日・24日・26日・27日・28日、1月5日・6日・14日
【放課後開催 16:00～】12月12日・13日・14日・15日・16日・19日・20日・21日・22日、1月10日・11日・12日・13日